

# 幼児教育・保育無償化 10月スタート

問 幼稚園保育園課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-2754 FAX 0538-37-4631

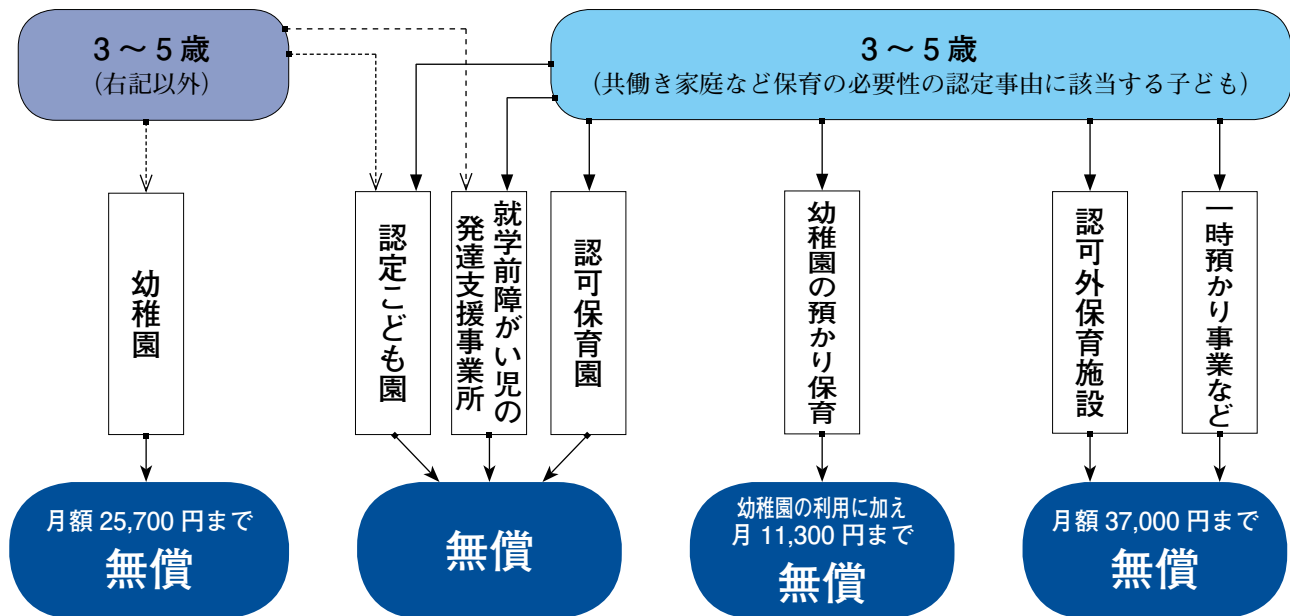
10月1日から、幼稚園・認定こども園・認可保育園などの利用料が無償化されます。詳細は市ホームページをご確認ください。



## 幼児教育・保育の利用料無償化 主な例

### 対象期間

満3歳の誕生日を迎えた翌年度の4月から小学校就学前までの3年間  
(幼稚園・認定こども園(幼稚園部)は、満3歳から無償化の対象)



幼稚園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業などの利用により上記の無償化を受けるためには、磐田市から事前に「保育の必要性の認定」を受ける必要がありますので申請をお願いします

※認定こども園、認可保育園、認可外保育施設などについては、市民税非課税世帯の0～2歳も上記と同様に無償化の対象となります(認可外保育施設の場合は月額42,000円まで無償)

※給食費(主食費・副食費)は実費負担です。ただし、年収360万円未満相当世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食費(おかず・おやつなど)は免除となります

※就学前の障がい児の発達支援事業所と幼稚園・認定こども園・認可保育園などを併用する場合も無償化の対象となります

### 認可外保育施設など無償化の対象となる施設やサービスを運営・提供する事業者の皆さんへ

無償化の対象となる認可外保育施設などは市に届け出をして、国が定める認可外保育施設の指導監督基準を満たす必要があります(一定の猶予期間あり)。手続きを完了していない場合、利用者は無償化の対象となりません。

# 保育園・認定こども園・幼稚園の入園児を募集

問 幼稚園保育園課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-2754 FAX 0538-37-4631

**募集対象児と対象園** ※令和2年4月から入園を希望する方が対象

## ① 保育園・認定こども園 (保育園枠)

対象児	平成26年4月2日～令和元年5月1日に生まれた乳幼児	平成26年4月2日～令和元年10月1日に生まれた乳幼児	平成26年4月2日以降に生まれた乳幼児	平成26年4月2日～平成29年4月1日に生まれた幼児	平成29年4月2日以降に生まれた乳幼児	
対象園	磐田北保育園 二之宮保育園 竜洋西保育園 ※1 竜洋北保育園 ※1 豊田西保育園 龍の子幼稚園	豊田北保育園 福田こども園 竜洋東こども園 (仮称) 豊田南第3保育園 ※2	こうのとり保育園 いずみ第二保育園 西貝保育園 中泉保育園 パディ保育園 風の森保育園 子育てセンターみなみしま 子育てセンターとみがおか 聖隷こども園こうのとり東 聖隷こども園こうのとり豊田 (仮称) 聖隷こども園こうのとり富丘	いずみ保育園 いずみ第三保育園 ひまわり保育園 豊田みなみ保育園 (仮称) 広瀬こども園	豊岡こども園 大藤こども園 青城こども園 岩田こども園 ※3 豊田南こども園 磐田なかよしこども園	あいむ保育園 にじいろ保育所 ひよこ保育園 りんご保育園 はあとふる保育園 ハッピー保育園 磐田のびやか保育園 ハッピー第2保育園 ハッピー第3保育園 四季の風保育園 新貝ひよこ保育園

## ② 公立幼稚園・公立認定こども園 (幼稚園枠)

対象児	平成26年4月2日～平成29年4月1日に生まれた幼児					
対象園	磐田北幼稚園 竜洋幼稚園 青城こども園	磐田南幼稚園 豊田北部幼稚園 豊岡こども園	向笠幼稚園 豊田東幼稚園 豊田南こども園	長野幼稚園 豊岡南幼稚園 竜洋東こども園	田原幼稚園 大藤こども園 岩田こども園 ※3	東部幼稚園 ※1 福田こども園 磐田なかよしこども園

(※1) 今後、民営化の予定 (※2) 令和2年4月から民営化の予定 (※3) 令和3年4月から民営化の予定

## 申し込み

① 保育園 認定こども園 (保育園枠)	<p>◆ <b>募集期間・時間</b> 10月3日(木)～11月15日(金) 午前8時30分～午後5時15分 (土・日曜日、祝日を除く)</p> <p>◆ <b>申込書類</b> 10月1日(火)から幼稚園保育園課、各支所市民生活課市民福祉グループ、ひと・ほんの庭にこっとで配布します。 ※にこっとは、土・日曜日、祝日開館 (月曜日休館)</p> <p>◆ <b>申込方法</b> 必要書類を添えて、幼稚園保育園課または各支所市民生活課市民福祉グループへ提出してください。ただし、にこっとでは申し込み受付をすることはできません。 ※来年5月以降の入園希望者は、来年1月以降、入園希望月の3カ月前の末日までに申し込みください</p> <p>◆ <b>選考方法</b> 世帯の状況や保育を必要とする理由などを考慮し、必要性の高い方からの入園となります。結果は、来年1月末までに申し込み者全員に通知する予定です。申し込み者が多数の場合、入園できないことがあります。</p>
② 公立幼稚園 公立認定こども園 (幼稚園枠)	<p>◆ <b>募集期間</b> 10月3日(木)～25日(金) (土・日曜日、祝日および休園日を除く) ※園の行事などにより振替休日となる日があります</p> <p>◆ <b>申込書類</b> 9月24日(火)から各幼稚園・認定こども園で配布します。</p> <p>◆ <b>提出方法</b> 必要書類を全て添えて、<b>通園を希望する幼稚園・認定こども園に直接提出してください。</b></p> <p>◆ <b>選考方法</b> 申し込み者が定員を超えた場合は抽選となります。抽選に漏れた場合、その園のキャンセル待ちのほか、他の幼稚園、認定こども園に申し込むこともできます。</p> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域の公立幼稚園・認定こども園から選択できます (通園区の自由化)。</li> <li>・複数の園への申し込みや私立認定こども園の幼稚園枠との併願はできません。</li> <li>・私立の幼稚園・認定こども園 (幼稚園枠) の申し込み方法は各園にお問い合わせください。</li> </ul>

# 中学生スタートアップ応援事業

問ひと・ほんの庭 にこっと ☎ 0538-36-1711 FAX 0538- 36-1713

**将来を担う子どもたちの生きる力と  
笑顔をオール磐田で支えたい**

2年目となる中学生スタートアップ応援事業は、大人へのステージに進む子どもたちも、新たな気持ちで生活を送ることができるよう、オール磐田で応援する事業です。

## 経済サポート

入学準備の負担軽減のため商品券をお渡しします。



## 心のサポート

不安な気持ちや揺れ動く心をサポートするメッセージを届けます。



### \* 「しっぺいこども福祉基金」の活用

親世代が安心して子育てでき、子どもたちが健全に成長できる環境づくりのため、磐田市は「しっぺいこども福祉基金」を創設し、広く市内外の個人や団体から応援の気持ちを募ってきました。中学生スタートアップ応援事業にはこの基金の一部が活用されます。

約1,700人の子どもたちへ

## 応援メッセージを書いていただけの方を募集

【書いていただく応援メッセージ】

# 大丈夫「自分らしく」を大切に

「自分らしく」いることって本当に難しい。だからこそ、大切にしてほしい言葉です。

市民の皆さんが応援の気持ちを込めて書いてくれたメッセージを、フォトフレームに入れ、商品券の引き替えの際に、にこっとスタッフから直接子どもたちに手渡します。

〈応援メッセージ記入場所〉

とき：10月1日(火)から

ところ：にこっと1階 特設会場 ほか

### ◆ 応援対象

市内在住で令和2年度に中学校入学を予定する児童（現小学6年生）

### ◆ 支給額

児童1人につき3万円分の商品券を支給

### ◆ 支給方法

11月上旬頃から対象者宛に申請書を郵送します。12月1日(日)から「ひと・ほんの庭」にこっとで、申請書と商品券

を引き換えます。引き換えまで大切に保管してください。

\* 商品券の使用期限は令和2年4月30日(木)まで

\* 額面を下回った利用の際、お釣りはありません

### ◆ 商品券の使用対象

中学校入学時の学校指定の制服・体育衣料の購入

### ◆ 商品券の利用可能店舗

商品券取扱店として登録した市内の制服・体育衣料店

# 地域包括支援センター

☎ 高齢者支援課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4831 FAX 0538-37-6495

## 例えばこんな心配ごとありませんか？

お金の管理が不安…

どうしたら介護サービスを受けられるのかな…

隣の家から怒鳴り声が聞こえるけど大丈夫かしら…

認知症の家族にどう接したらいいか…

今の健康を維持するにはどうしたらいいかな…



近所の1人暮らしのおばあちゃんが心配だな…

日々の生活での困りごと、心配ごとなど



お気軽に  
早めのご相談を！

地域包括支援センターは、高齢者の総合窓口です

高齢者が地域で安心して生活できるように主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）、保健師、社会福祉士などの資格を持った職員が市民の皆さんのさまざまな相談に応じます。

### ポイント① 相談人数が増加！

▶ 相談受付した延べ人数

平成25年  
15,669人



平成30年  
20,425人

5年間で約5,000人増

### ポイント② 介護保険関係以外に医療・認知症などの相談が多い！

▶ 平成30年の主な相談内容（介護保険関係以外）

医療関係

認知症

成年後見・権利擁護

◎センター開所時間：月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝日、休日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

センター名	ところ	担当地区	電話番号	FAX番号
城山・向陽地域包括支援センター	見付交流センター駐車場内	城山・向陽中学校区	36-4865	36-4603
中部地域包括支援センター	i プラザ1階	磐田第一・神明中学校区	37-1060	37-0550
南部地域包括支援センター	磐田市急患センター1階	南部中学校区	36-8900	36-8001
豊岡地域包括支援センター	豊岡支所1階	豊岡中学校区	0539-63-0500	0539-63-0505
豊田地域包括支援センター	豊田支所1階	豊田・豊田南中学校区	36-1300	36-1301
竜洋地域包括支援センター	竜洋支所1階	竜洋中学校区	66-9221	66-9222
福田地域包括支援センター	福田支所1階	福田中学校区	58-3242	58-3243

# 良好な教育環境の整備を目指して

問 教育総務課（西庁舎3階）

TEL 0538-3714873  
FAX 0538-3611517

## エアコン・暖房便座の設置を進めています

### エアコンの設置状況

市では、近年の夏季の異常な気温上昇に対して、教育環境の改善に向けた取り組みとして、市内全公立小中学校（現在建設中の学校は除く）にエアコンを設置します。

平成31年2月議会の議決を受け、各学校の調査と空調設置工事の設計を進め、6月末に設計業務が完了したことから、8月より工事に着手しました。

エアコンの整備は、事業者への発注工事の集中による作業員の確保などの課題はありますが、1日でも早い設置完了を目指し、本年度中の完成を目標に取り組んでいきます。

- ▼整備する教室／小学校21校361教室・中学校9校153教室
- ▼空調方式／電気式「電動ヒートポンプ」
- ▼概算事業費／16億円
- ▼財源／国のブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金（補助金）
- ▼設置完了予定／令和2年3月末



▲エアコンが設置された教室（イメージ）

### 暖房便座の設置状況

小中学校のトイレ環境の改善を図るため、すでに設置されている洋式トイレを暖房便座に改修します。

- ▼設置数／小学校312基・中学校125基
- ▼概算事業費／5500万円
- ▼財源／しつぺいこども福祉基金
- ▼設置完了予定／令和元年10月中



# 自転車を安全に利用するために

問 地域づくり応援課（本庁舎2階）

TEL 0538-3714751  
FAX 0538-3212353

## 自転車損害賠償保険などへの加入義務化

### 保険の加入状況を確認しましょう

次の保険に個人賠償責任補償の特約が付いている場合もありますので、現在加入中の保険をご確認ください。

- 自動車保険（任意）  火災保険
- 傷害保険  各種共済
- 社員などを対象に会社を通じて加入する団体保険
- PTA会員を対象に学校を通じて加入する団体保険
- クレジットカード付帯の保険

※不明な場合は、加入している保険会社などに確認してください。

### TSマークで安全・安心

自転車整備店で自転車の点検・整備（有料）を受けると貼ることができ、TSマーク（点検整備済証）にも自転車保険が付いています。有効期限はTSマークに記載されている点検・整備の日から1年間です。



▲赤色TSマーク

# 行財政改革の取り組み

（問）秘書政策課（本庁舎4階）

☎ 0538-374805  
FAX 0538-368954

## 総合カナンバーワンのまちを目指して

行財政改革とは、単に経費や職員数を削減するのではなく、限られた財源・人材を効率よく活用し、市民サービス向上につなげることで、少子高齢化の急速な進行や人口減少などにより、財政状況がますます厳しくなると予想される中、市では、健全で効率的な行財政運営を推進するため「行財政改革」に取り組んでいます。

## 平成30年度の取り組みの効果

- ① 経費の削減 【効果：約5,500万円】  
【主な取り組み】  
正規職員数の見直し（平成29年度：959人⇒平成30年度：952人）  
ICTの活用による業務の効率化 など
- ② 自主財源の確保 【効果：約10億6,200万円】  
【主な取り組み】  
旧保育園跡地など未利用地の売却  
有料広告の推進（広報いわた有料広告）  
ふるさと納税の推進（寄附件数：9,806件） など
- ③ その他、事業の見直しによりサービスの向上を図ったもの  
【主な取り組み】  
市税クレジット納付の導入（平成30年4月から 納付件数：1,768件）  
証明書類のコンビニ交付の導入（平成31年2月から） など

## 生まれた財源は令和元年度事業に活用しています

- 全小中学校へのエアコン設置工事
- JR御厨駅の建設工事
- 新東名磐田スマートICの設置工事
- こども・若者相談センターの開設
- 海岸堤防の整備
- ながふじ学府における小中一体校の整備
- （仮称）磐田市文化会館の建設工事 など

# 地域に開かれた医療機関へ

（問）市立総合病院経営企画課

☎ 0538-385000（代）  
FAX 0538-385050

## 役立つ情報をタイムリーに発信

磐田市立総合病院では、患者さんやご家族、地域住民の皆さんにとってより利用しやすい開かれた病院を目指して、医療や病院の取り組みなどの情報を積極的に発信しています。これまでのホームページや病院だよりに加えて、フェイスブックと情報発信ブースによるお知らせに力を入れています。

フェイスブックで発信中

医療講演会・研修会などのイベント告知や開催報告、役立つ医療情報、当院の地域活動などを写真や映像を交えタイムリーに発信しています。

正面玄関にはフェイスブックで取り上げた内容の一部をポスター掲示し、来院された方々にも楽しんでもらえるよう取り組んでいます。



▲フェイスブックはこちらから

## 病院内情報発信ブース



1階外来待合ホールでは、来院された方々に月替わりで専門的な医療・医学の情報を提供しています。ミニ講座やイベントも定期的に開催しています。

## 担当者インタビュー



磐田市立総合病院  
臨床検査技師  
大井 直樹

普段は臨床検査技師として患者さんと関わる傍ら、病院の広報担当としてフェイスブックの記事作成や情報発信ブースの運営などを行っています。医療に関わる情報を分かりやすく発信できるよう心掛けています。